

小さく生まれた子どもを育てるということ

2.5kg 未満 9.4%
内1.5kg未満 0.7%

板東あけみ

国際母子手帳委員会
事務局長

HANDS
テクニカルアドバイザー

出典:2019年 人口動態調査 人口動態統計
確定数 出生 表番号 4-25



4年前5月 24週4日 370g

産後すぐ後

目はまだあいていない
皮膚が未成熟のため保温と乾燥
予防のためカバーしている。



保育器内で様々な治療
NICUに3か月
GCUに1か月 入院

By Akemi BANDO

① 産後の強い精神的落ち込み

- 期待していた出産ではなく、突然の宣告
- 心の整理ができないまま、あれよあれよという間に出産
- 赤ちゃんはNICUへ運ばれていき、自分は取り残された感じ
- 産科病棟で、ほかの母子を見ることがとても辛い
- 赤ちゃんを見に行けた時、イメージの赤ちゃんと全く違う、痛々しくチューブがいっぱいついた小さな我が子
- 我が子を見て、自分の何がいけなかったかと**深い自責に念**に駆られる。この自責の念は、長期間、度々フラッシュバック

② 産後の強い精神的落ち込み

- ついついスマホで検索して落ち込む
- 赤ちゃんを残して退院する辛さ
- 赤ちゃんのいない自宅での写真やビデオを見ながら搾乳
- 母乳が十分出ない辛さや逆にあまった母乳を捨てる辛さ
- 産後ケアの高額負担額に足がとおのき乳腺炎も・・・
- なかなか他の方には言いづらい辛さ
- なかには育児鬱になる方も・・・
- 予想していなかった高い必要諸経費（産後ケア・小さなおむつ・冷凍母乳パック、病院への交通費など）

③ 使いにくい母子手帳

例：1kg以下の体重が書けない！

- 体重の最低は1kg
- 身長の最低は40cm
- 書こうと思ったら目盛りがない
- 「自分の子どもを国が否定？」

「493gだったので自分で点をうったが、辛くて続けてマークできなかった。」



④ 「いいえ」が続いてしまう……

保護者の記録 【1か月頃】 (年 月 日記録)

年 月 日で1か月になりました。

- 裸にすると手足をよく動かしますか。 はい いいえ
- お乳をよく飲みますか。 はい いいえ
- 大きな音にビクッと手足を伸ばしたり、泣き出すことがありますか。 はい いいえ
- おへそはかわいていますか。 はい いいえ
(ジクジクしている時は医師にみてもらいましょう。)
- 子育てについて気軽に相談できる人はいますか。 はい いいえ
- 子育てについて不安や困難を感じることはありますか。 はい いいえ 何ともいえない
- 成長の様子、育児の心配、かかった病気、感想などを自由に記入しましょう。

項目	記入内容
お乳	17
おむつ	1.28
お風呂	1.06

修正月例で書いても「いいえ」になることが多く、また「いいえ」が続くと、母子手帳に書きたくなくなる。

なぜリトルベビーハンドブックが 必要なのか？

- **ご家族の強い精神的落ち込み**
- 既存の母子健康手帳が使いにくい
- 特にお母さんたちが強い自責の念で辛さや悲しさ、不安などをあまり外に出してこられなかったことと、1500g未満のお子様のお家族が少なかったことで、思いが今まで社会や行政に届きにくかった。

なぜ県レベルの作成が望ましいのか？

- 低出生体重のお子様と家族の実態を把握して、関連の施策作成の理解ができる。
- 県内のNICUで対象者に公平に渡せる。
- 母親が保育器のわが子を見て深い自責の念で大きな動揺をしているときに渡せる。(県外出産などは市町でも配布)
- 市町レベルだと対象者が少なく、NICUのある病院がないこともある。また各市町が作ると複数の市町のLBHがNICUにあってNICUスタッフが混乱する。

期待される効果

- 家族の不安感や孤立感の減少
- LBHの作成過程で2つできる。①LBH ②作成にかかわった人達の相互理解とネットワーク
- 産後できるだけ早期から、切れ目のない、寄り添いネットワークを活かして情報を共有
- 母子健康手帳の補完的冊子として、母子健康手帳と一緒に使用

行政が主導して作る重要性

- 行政の施策
- 関係者の正式な職務となる
- 専門機関のネットワークの構築と情報共有
- LBH以外の施策検討の基盤のネットワーク
- 増刷・改訂などの継続性
- 関係機関への講習会の実施

令和4年度作成予定の府県

令和4年度にLBHを作成される道府県 は24+ &

黒字：サークルから依頼あり

ピンク字：県からの自発的動き

北海道・新潟・宮城・栃木・神奈川・石川・福井・奈良・滋賀・
京都・大阪・岡山・山口・愛媛・長崎・大分・宮崎・鹿児島・
沖縄・鳥取・高知・埼玉・茨城・三重

他に今年度内容作成が予定されている未公開が複数県

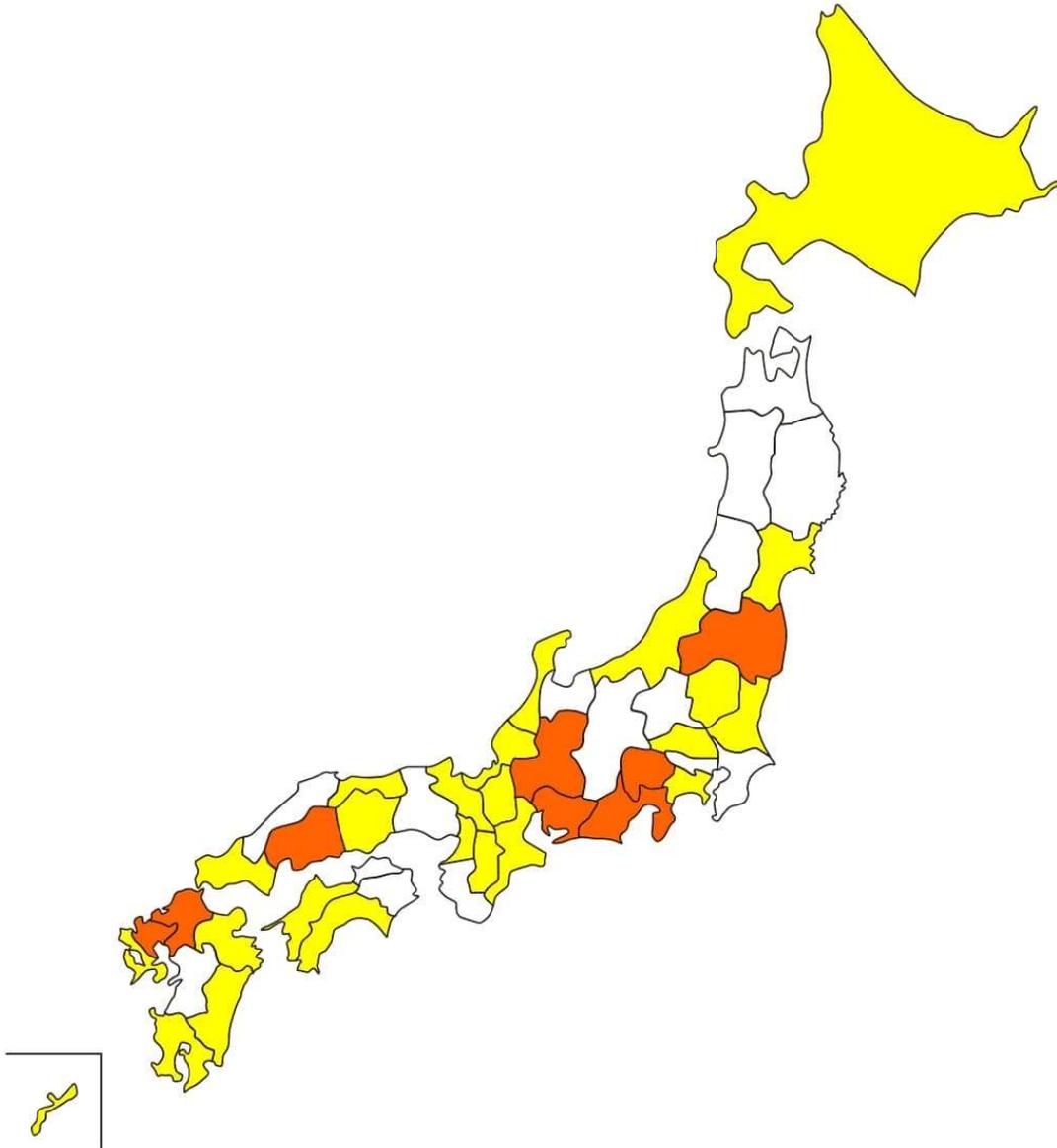
2018年度から
2021年度

県版8冊

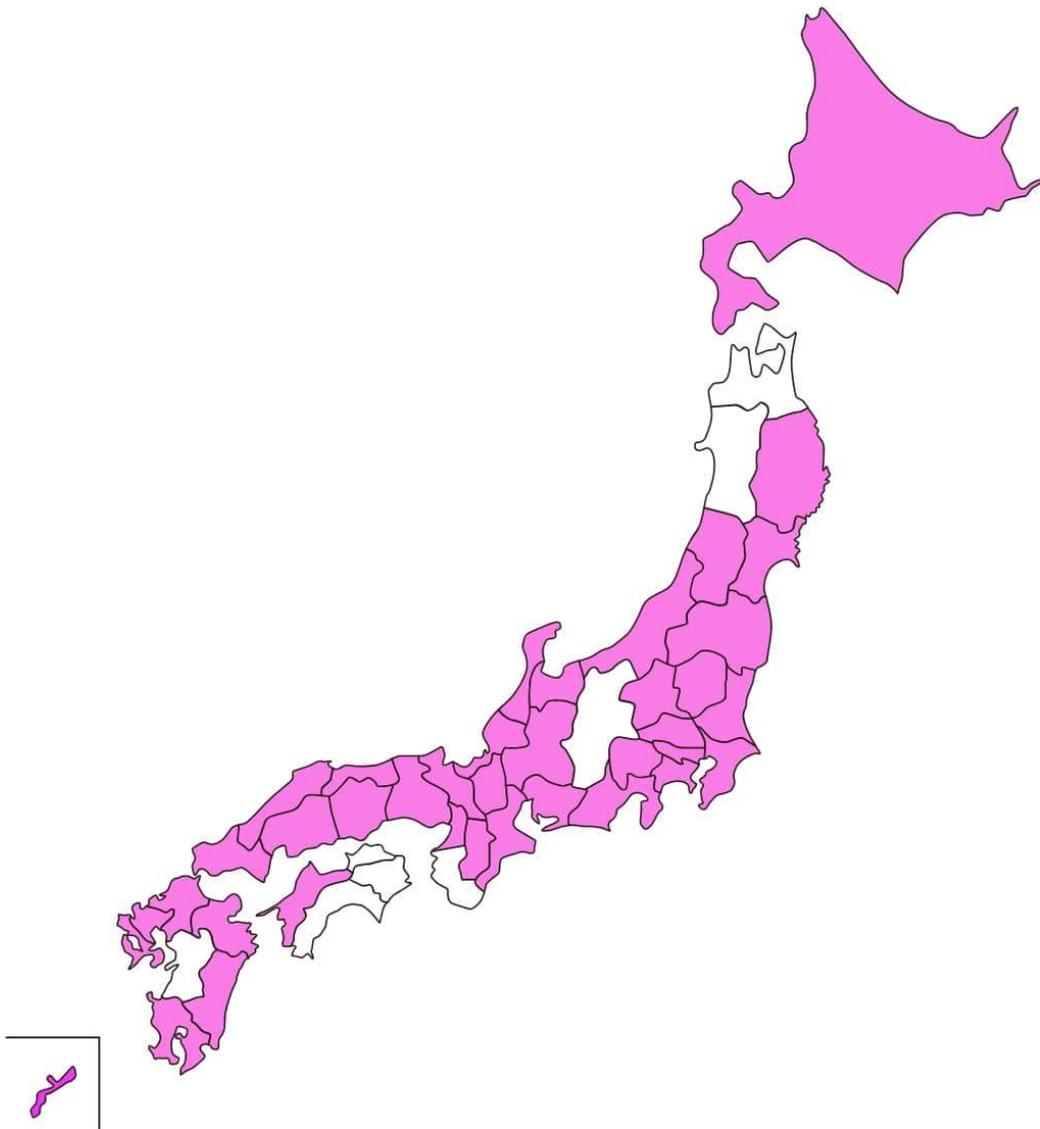
市版10冊



By Akemi BANDO



赤: LBHの使用8県
黄: 2022年度作成
24道府県
他に2022年度作成
予定県が複数県



各都道府県をカバーする
小さく生まれたお子様と
家族のサークルが
39都道府県で確認済み。

クラウドファンディング

★目標金額： 2,000,000円

★支援総額： 2,923,000円(達成率 146%)

★HANDSへの支払額(10/7日振込み予定): **2,266,399円**

★集めた資金の用途

各地域の保護者サークルの活動費・運営費
(全国の35保護者サークル活動費)

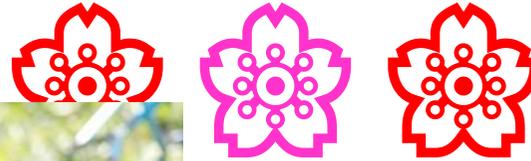
11月17日 世界早産児デー

各地のサークルが写真展などの取り組みを計画中

HANDSのホームページで全国のリトルベビーの
サークルやリトルベビーハンドブックの紹介

<https://www.hands.or.jp/activity/littlebabyhandbook/>

4歳のお誕生日おめでとう



強い生命力



素晴らしい日本の先進医療
病院職員の献身的な治療
地域保健の見守り
ありがとうございました。



ご両親・ご家族の愛
保育園在園中